

平成 29 年度 第 1 回佐久市男女共同参画審議会 次第

日時 平成 29 年 5 月 31 日 (水)

午後 1 時 30 分～3 時 10 分

場所 議会棟 全員協議会室

1 開 会

【委嘱書交付】

2 会長あいさつ

3 部長あいさつ

4 自己紹介

5 会議事項

(1) 平成 28 年度男女共同参画推進に関する施策の実施状況の報告について

(2) 平成 29 年度男女共同参画推進に関する施策の事業計画について

(3) その他

6 その他

7 閉 会

佐久市男女共同参画審議会委員名簿

(任期:平成28年5月20日～平成30年5月19日)

氏 名	住 所	所 属	備 考
たかはし たけひこ 高橋 武彦	佐久市原	元長野県男女参画コミュニケーター	会 長
なかむら なおこ 中村 直子	佐久市岩村田	佐久商工会議所女性会副会長	副会長
あきおか とくこう 浅岡 徳光	佐久市中込	小林寺 住職	継 続
いしい みよこ 石井 美代子	佐久市三河田	元保育園長	継 続
いで ゆみこ 井出 由美子	佐久市春日	佐久市農業委員会	H29.5.31～ (残任期間)
うえはら より子 上原 より子	佐久市岩村田	公募委員 (パートナーシップ佐久)	継 続
おくむら しげこ 奥村 繁子	佐久市瀬戸	パートナーシップ佐久 (佐久市社会教育委員)	継 続
こばやし まきこ 小林 正子	佐久市鍛冶屋	佐久人権擁護委員協議会	H29.5.31～ (残任期間)
さきき ともこ 佐々木 知子	佐久市猿久保	パートナーシップ佐久	継 続
すずき しょうこ 鈴木 祥子	佐久市長土呂	佐久市教育委員	継 続
すだ やすひと 須田 泰仁	佐久市原	佐久市男女共生ネットワーク	継 続
はんだ ゆうじ 半田 勇二	佐久市岩村田	公募委員 (元市総合計画審議会公募委員)	継 続
やなぎさわ はつみ 柳澤 初美	佐久市中込	公募委員 (元長野県職員)	継 続
やまぎわ たかひろ 山際 隆浩	佐久市岩村田	司法書士会佐久支部	継 続
よしおか みちあき 吉岡 道明	佐久市平賀	佐久市区長会副会長	H29.5.31～ (残任期間)

15人中 男性6人 女性9人

(要綱3条3 男女いずれか一方の委員の数は、委員総数の4/10未満にならないようにする 15人×0.4=6)

平成28年度 男女共同参画推進に関する施策の事業報告

1 男女共同参画推進事業

(1) 男女共同参画意識の啓発

ア 講演会等の開催

「人権・男女共生フェスティバル」

11月23日(水・祝) 交流文化館浅科

参加者 230名

講演：「人権と安全」～人を愛した歴史上の人々～

(女4：男6)

一龍斎貞花氏(講師・保護司)

イ 男女共同参画朗読劇「モモタロー・ノー・リターン」

「市民フォーラム」、「人権・男女共生フェスティバル」にて
固定的性別役割分担意識の解消に向けた意識づくり

ウ 啓発資料配布等

- ・佐久市ホームページによる広報・啓発活動
- ・県リーフレット「すべての人が輝くために」の配布【参考資料参照】
人権同和教育講座(中込・東・臼田・浅科地区)、8月～11月
企業人権同和教育推進連絡協議会総会において
- ・チラシに市条例施行について掲載し周知、併せて、
用語(ジェンダー、ワーク・ライフ・バランス)の周知
人権同和教育講座(中込・東・臼田・浅科地区)、市民フォーラム、
人権・男女共生フェスティバル
- ・FMさくいだいら 年3回
女性リーダー養成研修会参加者募集、市民フォーラム開催
人権・男女共生フェスティバル開催

(2) 男女共同参画を推進する教育・学習の推進

ア 国・県・男女共同参画センター等が開催する研修会、講座への参加
《国等主催事業》

(ア) 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議 主催：内閣府

6月27日(月) 東京国際フォーラム

14名

「意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。」

基調講演 演題：「誰もが活躍できる社会を目指して」

講師 村木 厚子氏 (前厚生労働事務次官)

(イ) 男女共同参画推進フォーラム 主催：国立女性教育会館

8月26日(金) 埼玉県 国際女性教育会館

19名

特別講演 演題：「均等法から 30 年、あらたな明日へ」

～女性の活躍について考える～

講師：赤松 良子氏（日本ユニセフ協会会長）

(ウ) 日本女性会議 2016 秋田 主催：日本女性会議実行委員会・秋田市

10月28日(金)29日(土)秋田市 9名 延14名

「みつめて みとめて あなたと私 ～多様性(ダイバーシティ)～とは」

《県等主催事業》

(ア) 男女共同参画フォーラム 主催：男女共同参画センター

7月9日(土)岡谷市あいとぴあ 5名

講演「難民女子高校生のリアル」～困難を抱える少女たちの支援を通して～

講師 仁藤 夢乃さん(女子高生サポートセンターcolabo 代表理事)

(イ) 男女共同参画推進県民大会 主催：男女共同参画推進県民会議・長野県

11月26日(土)岡谷市あいとぴあ 20名

講演「男女共同参画の視点で考えるライフデザイン—働く・子育て・介護—」

講師 白河 桃子さん(少子化ジャーナリスト、作家、相模女子大学客員教授)

《佐久市男女共同参画研修参加報告のまとめ》【冊子参照】

(ア) 冊子を作成し、ネットワーク加入団体へ配布

イ 人材育成 女性リーダー養成研修会の開催

1年目研修対象：25期生(平成28年度生) 13名

(ア) 宿泊研修：6月18日(土)19日(日)ゆざわ荘 10名：延19名

・柳田市長講話「これからの佐久市」

・糊澤教育長講話「育ちの支援」

・(行政一般)高齢者福祉課 山崎課長「佐久市の高齢者福祉について」

・(男女共同参画)藤澤前男女共同参画審議会委員

「これまで、そしてこれからの男女共同参画に寄せて」

・森林セラピー基地「春日の森」研修

・男女共同参画啓発 DVD 視聴

「どう守る女性の人権 女性が活躍できる職場づくり」とカルタ取り

(イ) 市議会の傍聴(9月議会一般質問)(9月12日、13日うち1日) 9名

(ウ) 県外研修「国立女性教育会館」12月16日(木) 10名

・佐伯専門職員「NWE Cフォーラムを通じて男女共同参画社会を学ぶ」

・会館ボランティアによる案内で施設見学

2年目研修対象：24期生(平成27年度生) 14名

(ア) 市政を学ぶ会：1月16日(月)市役所大会議室 13名

・市長講話「これからの佐久市」

・文化振興課職員「佐久のお城の移りかわり」

(イ) 市内施設見学：9月30日（金） 7名

・臼田宇宙空間観測所・うすだスタードーム・臼田健康活動サポートセンター
 ・佐久南道の駅建設予定地・子ども未来館ほか、健康長寿食ぴんころ御膳試食
 《女性リーダー養成研修の記録》【冊子参照】

(ア) 冊子を作成し、研修生に配布

(3) 政策・施策等決定過程への女性の参画の促進

ア 各種審議会・委員会等への女性の参画の状況調査 7月実施

各種審議会等への女性の登用の状況

4月1日現在

	審議会 委員会 総数	女性委員を 含む審議会 委員会数	女性委員を 含む審議会 等の比率 (%)	委員数 (人)	女性 委員数 (人)	女性委員の 比率 (%)
H24	37	34	91.9%	564	111	19.7%
H25	44	39	88.6%	654	134	20.5%
H26	40	36	90.0%	558	126	22.6%
H27	40	37	92.5%	569	128	22.5%
H28	41	37	90.2%	589	137	23.3%

イ 佐久市男女共同参画審議会 開催

第1回 5月26日（木） 第2次プランの進捗状況報告
 第3次プラン策定に向け骨子について

第2回 8月23日（火） 第3次プラン諮問、素案の検討

第3回 11月11日（金） 第3次プラン案の検討、答申について
 事業者表彰応募状況について

会長 11月29日（火） 第3次プランの答申

第4回 12月20日（火） 事業者表彰の選考について諮問、選考・審議

会長 12月27日（火） 事業者表彰の選考について答申

(4) 男女が共に参画できる地域社会づくりの促進

ア 女性団体やグループの交流の場や機会の充実

女性団体の活動支援

(ア) 佐久市男女共生ネットワークの事業

・総会行事 講演会：5月23日（月）市民創錬センター 77名（女67・男10）
 演題：「看護の歩み」～いきいき頑張る女性が地域を明るくする～

講師：佐久大学 学長 堀内 ふき先生

- ・「はつらつ健康講座」：7月22日（金）交流文化館浅科 115名（女104・男11）

演題：「心の疲れをス〜ッと消す方法」〜ストレスは脳ストレッチで解消〜

講師：真織 由季さん ストレスケア・カウンセラー（元宝塚歌劇団員）

- ・市民フォーラム：9月25日（日）あいとぴあ白田 83名（女57・男26）

演題「自分らしく働き続けるために」〜自分の人生は自分で決める〜

講師：オフィス・キャリアサポート代表 古越真佐子 氏

- ・佐久市男女共生ネットワークだよりの発行 年1回（3月）【参考資料参照】

- ・男女共同参画啓発・団体活動まとめ等のパネル制作と展示

総会、市民フォーラム、人権・男女共生フェスティバル、市政を学ぶ会

- ・理事会、団体長会議の開催

団体長会議は年6回、理事会・部会打合せは随時

（イ）パートナーシップ佐久の事業

- ・国際・教育学習会：7月2日（土） 市民創錬センター 16名

ワークショップ「みんなでつくろう みんなの暮らし」子育て支援

- ・講演会

「らいてうからのメッセージ」：10月1日（土） 佐久平交流センター 38名

講師：平塚らいてうの会 会長 米田 佐代子さん

- ・環境・まちづくり学習会：10月27日（木） 市民創錬センター 19名

「自然環境・ごみの出し方について」生活環境課職員

- ・講演会

「震災のその後と男女共同参画」：2月19日（日）佐久平交流センター 34名

岩手県男女共同参画サポーター 金野 聡子さん

- ・ぼかし作りと講習：4月、5月、6月、9月 中央隣保館

- ・パートナーシップ佐久だよりの発行 年3回

- ・三役会、運営委員会の開催

運営委員会は年6回、三役会・係会は随時

（ウ）女性リーダー養成研修会と男女共生ネットワークとの合同開催による事業

- ・「市政を学ぶ会」：1月16日（月） 98名

（5）男女共同参画推進事業者表彰

ア 事業者の公募と選考

（ア）事業者の公募：10月3日（月）～21日（金）

- ・市広報紙・市ホームページ掲載、

商工会議所・3商工会広報またはホームページ掲載

(イ) 表彰事業者選考

- ・ 諮問：12月20日（火）（第4回審議会）

応募3事業者の選考について審議

社会医療法人恵仁会、吉田工業株式会社、株式会社丸信製作所

- ・ 答申：12月27日（火）

3事業者全て表彰することが適当であると答申

イ 表彰式と、模範取組の広報

表彰3事業者

社会医療法人恵仁会、吉田工業株式会社、株式会社丸信製作所

(ア) 表彰式の開催：2月10日（金）佐久情報センター

- ・ 表彰状授与、取組内容紹介

(イ) 表彰事業者の取組広報

- ・ 佐久ケーブルテレビ「広報番組」での、受賞事業者による取組紹介
- ・ ホームページで取組内容掲載
- ・ パネル展示：2月16日（木）～3月14日（火）市役所・各支所ほか
- ・ リーフレットの配布…人権同和教育講座（中込・東・臼田・浅科地区）

(6) 第3次佐久市男女共同参画プラン「ともにひらく21」について

ア 策定経過について

イ 概要について【プラン参照】

- ・ 計画期間 平成29年度～平成33年度
- ・ 女性活躍推進法との関係 推進計画と一体
- ・ 推進計画掲載 URL

http://www.city.saku.nagano.jp/kurashi/jinken_danjokyodo/danjokyodosankaku/dai3jipuram.html

ウ 広報について

(ア) 市ホームページで公開

(イ) 冊子等の配布

- ・ 印刷製本期間 12月27日～3月24日
- ・ 冊子配布 審議会委員・女性団体等に配布
- ・ ダイジェスト版配布

H29.5月の市広報紙配布に合わせ、34,399部を各戸配布

2 具体的施策内容

(1) 各課事業報告について【資料No.2】

「第3次佐久市男女共同参画プラン」策定の経過	
日時	内容
平成27年 11月1日～30日	市民意識調査 市内18歳以上の男女1,000人を無作為抽出、全20問、回収率64%
平成28年 5月12日～31日	庁内照会 骨子案・意識調査報告書(参考)
平成28年 5月13日～31日	「第3次佐久市男女共同参画プラン骨子(案)」市民意見公募① 骨子案・意識調査報告書(参考) …… 意見なし
平成28年5月26日	男女共同参画審議会 骨子(案)意見募集
平成28年 6月21日～30日	庁内照会 具体的施策内容案①
平成28年 7月14日～20日	庁内照会 具体的施策内容修正案②
平成28年7月27日	男女共同参画推進会議第1回幹事会 第3次佐久市男女共同参画プラン(素案) 検討後一部修正
出席15代理6/22人	策定スケジュール、概要、素案、女性活躍推進法概要(参考)、意識調査報告書(参考)
平成28年 7月29日～8月2日	庁内照会 具体的施策内容修正案確認③
平成28年8月5日	男女共同参画推進会議第1回委員会 第3次佐久市男女共同参画プラン(素案) 検討後一部修正
出席6代理7/14人	策定スケジュール、概要、素案、女性活躍推進法概要(参考)、意識調査報告書(参考)
平成28年8月23日	男女共同参画審議会 第3次佐久市男女共同参画プラン策定について諮問
	策定スケジュール、概要、素案、女性活躍推進法概要(参考)、意識調査報告書(参考)
平成28年8月31日 ～9月16日	庁内照会 素案・概要・スケジュール④
平成28年 9月1日～20日	「第3次佐久市男女共同参画プラン 素案」市民意見公募② 素案・概要・スケジュール ……3人から4件の意見あり
平成28年10月14日	男女共同参画推進会議第2回幹事会 第3次プラン素案(修正案)、パブコメ等意見に対する考え方 検討後一部修正
出席17代理2/22人	パブコメ・審議会・庁内意見の概要とそれに対する考え方、素案(意見見消し)
平成28年10月19日	男女共同参画推進会議第2回委員会 第3次プラン素案(修正案)、パブコメ等意見に対する考え方提出 一部修正後承認
出席11代理2/14人	パブコメ・審議会・庁内意見の概要とそれに対する考え方、素案(意見見消し)
平成28年11月11日	男女共同参画審議会 第3次佐久市男女共同参画プラン(案)・答申案
	パブコメ・審議会意見の概要とそれに対する考え方、案(意見見消し)
平成28年11月29日	佐久市男女共同参画審議会議長 第3次佐久市男女共同参画プラン策定について答申
平成28年12月27日	「第3次佐久市男女共同参画プラン」とともにひらく21決定
平成28年12月27日 ～平成29年3月24日	「第3次佐久市男女共同参画プラン」とともにひらく21冊子・ダイジェスト版印刷製本
平成29年4月	ホームページ公開
平成29年4月～5月	冊子を関係団体へ、ダイジェスト版を各戸へ配布

第2次男女共同参画プラン期間内の達成目標 平成28年度実績

	具体的施策	指標名	H26年度	H27年度	H28年度	目標値 (平成28年度)	担当課名
第1節 男女共同参画意識づくり	1-(1) 意識改革のための啓発活動の充実	「男女共同参画社会」の用語の周知度(知っている)	34.2% (平成22年度 市民意識調査)	30.9% (平成27年度 市民意識調査)	30.9% (平成27年度 市民意識調査)	50%	人権同和課
		男女共同参画に関する研修について、管理職を中心に充実を図ります	研修会企画、検討	管理職向け 42人/年 一般職員向け 出席率48.7%	管理職向け 40人/年 一般職員向け 出席率50.35%	管理職向け 研修 5人/年 一般職員向け 研修 出席率70%	総務課
	2-(2) 幼稚園・保育所・学校での教育の推進	学校教育の場における男女平等の意識度	58.5% (平成22年度 市民意識調査)	64.1% (平成27年度 市民意識調査)	64.1% (平成27年度 市民意識調査)	80%	学校教育課 人権同和課
	3-(6) 国際社会の動向を踏まえた参画意識向上	国際交流フェスティバル 参加者数	フェスティバル 2,800人 サロン 延228人	フェスティバル 2,800人 サロン 延296人	フェスティバル 3,000人 サロン 延329人	3,500人	観光交流推進課
	4-(7) 各種審議会・委員会等への女性の登用の推進	審議会等における女性委員の登用率	22.6%	22.5%	23.3%	25%	人権同和課
		女性消防団員の加入促進	31人	38人	44人	50人	危機管理課
4-(8) 慣習やしきたりの見直しと地域活動への共同参画の推進	平成24年度に設置する「佐久市市民活動サポートセンター」への活動団体登録数	138団体	163団体	173団体	300団体	広報情報課	
第2節 男女が共に健やかに暮らし、安心して働ける環境づくり	5-(9) 働き方の見直しとライフスタイルに対応した子育て・介護支援の充実	子育てサロンの参加者数 つどいの広場参加者数	8,261人 13,645人	8,029人 16,986人	7,533人 24,791人	8,300人 15,800人	子育て支援課
	5-(10) 企業等と連携した労働環境の改善促進	「ワーク・ライフ・バランス」の用語の周知度(知っている)	19.1% (平成22年度 市民意識調査)	24.5% (平成27年度 市民意識調査)	24.5% (平成27年度 市民意識調査)	30%	人権同和課 商工振興課
	7-(15) 女性の健康支援の増進	初産妊婦の「パパママ教室」への参加率	86.4%	90.8%	84.9%	90%	健康づくり推進課
	8-(16) 高齢者や障がい者の社会参画の促進	障がい者に対する就業・生活支援事業による就職件数	29件	25件	22件	23件	福祉課
	8-(17) 介護予防・自立支援の推進	生きがいを持って活動的に、安心して生活ができるための介護予防事業参加率	20.1%	35.8%	43.3%	40%	高齢者福祉課
第3節 人権の尊重と暴力のない社会づくり	9-(18) 男女共同参画の視点による人権意識の高揚と人権教育の推進	人権教育・啓発事業などの参加者数	9,938人/年	11,078人/年	10,473人/年	8,500人/年	人権同和課
		市不登校等対策連絡協議会の女性委員数	7人/10人中	7人/10人中	7人/10人中	5人/10人中	学校教育課
	10-(19) 暴力をなくすための環境づくり	DVなどの身近な暴力は、どんな場合でも人権侵害だと思える市民の割合	82.2% (平成26年度男女共同参画講演会アンケート調査)	89% (平成27年度市民フォーラムアンケート調査)	87% (平成28年度市民フォーラムアンケート調査)	100%	人権同和課 福祉課
DV被害にあったとき、市に相談窓口があることを知っている市民の割合		66.3% (平成26年度男女共同参画講演会アンケート調査)	72% (平成27年度市民フォーラムアンケート調査)	82% (平成28年度市民フォーラムアンケート調査)	80%	福祉課 人権同和課	
児童虐待の予防・早期発見のための啓発活動		4回	4回	4回	4回	子育て支援課	

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
1 男女共同参画意識づくりの推進	(1)意識改革のための啓発活動の充実	男女共同参画講演会を開催し、広く市民の意識向上や理解を高めます。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	ア 講座「はつらつ健康講座」 7月22日(金) 交流文化館浅科 115名 ・講師:真織由季さん(ストレスケア・カウンセラー) 演題:「心の疲れをスーッと消す方法」 ～ストレスは脳ストレッチで解消～ イ 講座「市民フォーラム」 9月25日(日) あいとぴあ臼田 83名 ・講師:オフィス・キャリアサポート代表 古越真佐子 氏 演題:「自分らしく働き続けるために」 ～自分の人生は自分で決める～ ・男女共同参画朗読劇「モモタロー・ノー・リターン」 ウ 人権・男女共生フェスティバル 11月23日(水) 交流文化館浅科 230名 ・男女共同参画朗読劇「モモタロー・ノー・リターン」	「男女共同参画社会」の用語の周知度 50%	30.9% (平成27年度 市民意識調査)
		各地域、区単位で実施している人権学習会の機会に、男女共同参画の視点での学習も併せ啓発を行います。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	人権同和教育講座に併せリーフレット「すべての人が輝くために」配布	—	
		広報・ホームページ等により「あなたへのメッセージ」として市民へ向けての男女共同参画に関する啓発を行います。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	ア 市広報紙掲載 男女共同参画推進事業者表彰受賞取組の周知 イ 市HP 6月「男女共同参画週間」の周知に合わせ啓発講演会・研修会等開催のお知らせ・結果を掲載	—	
		男女共同参画の視点を持った取り組みを進めるために、市職員に研修を実施し、職員一人ひとりの理解を深めます。また、佐久市特定事業主行動計画に沿った、男女共同参画意識の啓発と資料及び情報を提供します。	総務課 (人事係)	ア 研修会企画、検討、開催(全職員対象) 1月31日 開催 1日2回 計325名出席	管理職向け 研修 5人/年 一般職員向け研修 出席率70%	管理職 40人/年 一般職 50.35%
(2)幼稚園・保育所・学校での学習の推進		児童生徒に対して、授業や学校活動・行事を通じて、男女共同参画の意識啓発や人権教育を推進します。	学校教育課 (学務係)	ア 小中学校で、社会科や道徳を中心に男女平等・男女共同参画などを学ぶ人権教育 イ 授業以外に、人権週間等の取組を通して男女共同参画も含め幅広く人権意識の涵養を図った	学校教育の場における男女平等の意識度 80%	64.1%(平成27年度 市民意識調査)
		保護者に対して男女共同参画について啓発パンフレット等を配布し情報提供を行います。	学校教育課 (学務係)	関係団体等から送付された啓発資料等について学校を通じ情報提供	—	
		保護者に対して男女共同参画について啓発パンフレット等を配布し情報提供を行います。	子育て支援課 (保育係)	担当課と連携し、啓発パンフレット等を配布	—	
		学校やPTA等が開催する学習会等で、男女共同参画意識の高揚を図るため、啓発資料等の積極的活用を行います。	学校教育課 (学務係)	関係団体等から送付された啓発資料等について学校を通じ情報提供	—	
		学校やPTA等が開催する学習会等で、男女共同参画意識の高揚を図るため、啓発資料等の積極的活用を行います。	子育て支援課 (保育係)	実施なし	—	

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
2 男女共同参画を推進する教育・学習の充実		教職員の学習が図れるよう、啓発資料や広報資料の提供を行います。	学校教育課 (学務係)	関係団体等から送付された啓発資料等について学校を通じ情報提供	—	
	(3)家庭・地域・職場での教育の推進	生涯学習の一環として、親子が育つ講座の開催を企画、実施する中で男女共同参画意識啓発の推進を図ります。	中央公民館 (公民館係)	乳幼児学級を5教室(中央・浅間・野沢・臼田・浅科望月)実施 84組 延参加者数 1,848名 親と子の学びあう活動を通して、基本的な生活習慣、信頼感、自立心等を育てる	—	
	(4)女性の資質向上のための学習機会の提供	男女共同参画の推進団体である佐久市男女共生ネットワークと連携を図りながら、各種講演会、研修会等に多くの市民が参加しやすいよう工夫をします。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	ア 男女共生ネットワーク「はつらつ健康講座」 イ 男女共同参画社会の実現をめざす「市民フォーラム」 ウ 人権・男女共生フェスティバル エ 総会5月23日、理事会4月25日、団体長会議6回	—	
	(5)リーダーの養成と活動の促進	佐久市女性リーダー養成研修生の公募者等多くの市民が参加できるよう、広報、ホームページ等で広く募集します。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	ア 募集:13名 市広報紙4月号・ホームページに掲載、FMさくだいら イ 研修 ・市内宿泊研修6月18日19日ゆざわ荘 10名 ・議会傍聴9月12・13日 9名 ・市内施設見学9月30日 6名 ・県外研修(国立女性教育会館)12月16日 8名 ・市政を学ぶ会1月16日 13名 ・市等主催の講演会、各種事業への参加 延14名	—	
		男女共同参画社会の実現に向けた、国際社会の様々な情報収集と提供に努めます。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	国際・教育学習会の開催(パートナーシップ佐久主催)	—	
3 国際社会の一員としての男女共同参画意識の醸成		国際交流ネットワーク佐久・国際交流ボランティア会議等国際交流団体と連携し、男女共同参画の視点に立った国際交流の推進を図ります。	観光交流推進課 (交流推進係)	5月19日(木)総会開催	—	
	(6)国際社会の動向を踏まえた参画意識向上	男女共同参画の視点に立った国際化推進のため、国際交流フェスティバル・国際交流サロンの内容の充実を図ります。	観光交流推進課 (交流推進係)	ア 国際交流フェスティバル開催 9月4日(日) あいとびあ臼田 イ 国際交流サロン(全8回)開催 7月23日(土)、10月23日(日)、11月7日(月)、11月9日(水)、11月23日(土)、11月27日(日)、12月18日(日)、3月24日(金)	フェスティバル:3,500人程度 サロン:340人程度	フェスティバル:3000人 サロン:329人
		中学生の海外研修事業を実施する中で男女共同参画の視点に立った、国際理解と国際感覚を身につけます。	生涯学習課 (青少年係)	ふるさと創生人材育成事業(中学生海外研修) 1 モンゴル国:スフバートル区へ 8月3日(水)~8月10日(水) 参加者数8名 2 アメリカ合衆国:ヒューストンへ 8月3日(月)~8月10日(水) 参加者数8名	—	

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
4 地域活動等での、方針等決定の場への女性の参画推進	(7)各種審議会・委員会等への女性の登用の推進	女性の意見を市政等に反映できるよう、各種審議会等委員への女性の積極的な登用を促進するとともに、幅広い分野からの市政への参画機会を広げるため、公募による登用を推進します。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	ア 各課等への審議委員に積極的な女性の登用について依頼。 イ 女性の公職参加状況調査7月5日依頼	審議会等における女性委員の登用率 25%	23.3%
		被災時の男女のニーズの違い等男女双方の視点に配慮するとともに、防災分野における女性の参画を促進します。	危機管理課 (危機管理係)	ア 男女双方の視点に配慮し、長野県総合防災訓練(主催:長野県、佐久市)の開催(参加者約3,000名) イ 出前講座等による防災周知と女性の参画促進(参加者612名)	—	
		地域住民の消防団活動に対する理解を深め、女性消防団員の積極的な入団を促進します。	危機管理課 (消防団係)	ア 消防団員の募集(女性団員含む) ・広報佐久2月号に掲載、 ・2月24日(水)FMさくだいらの「佐久市からのお知らせ」において、女性団員の加入について呼び掛け イ 1月22日(日)に開催した消防団音楽隊の定期演奏会等において、女性消防団員加入に対する呼び掛け(定期演奏会総参加者:850名)	女性消防団員の加入促進 50人	H28女性消防団員数44人
	(8)習慣やしきたりの見直しと地域活動への共同参画の推進	平成24年度に設置した「佐久市市民活動サポートセンター」を核として、様々な市民活動を結びつけるネットワークを構築します。また、市民の積極的な参画を基礎として、市民活動を支え、地域課題の解決を推進します。	広報情報課 (市民活動係)	ア 市民のチカラ活動フェア開催 12月1日(木)～12月7日(水) イオン 内容:登録団体の発表 市民が体験し活動に触れるコーナー パネル展示、体験コーナー イ 登録団体交流会の開催 1回 ウ 井戸端会議、地域の井戸端会議の開催 9回 エ SAKU未来100人会議 21回 オ センター機関紙の発行 4回	「佐久市市民活動サポートセンター」への活動団体登録数 300団体	登録団体数 173団体
				慣習やしきたりなどの見直しを促進するため、人権教育講座に併せ各地区への啓発を推進します。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	県リーフレット「すべての人が輝くために」配布 8～11月 4地区×全3回

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
5 仕事と子育て・介護等 が両立できる環境整備の 推進	(9)働き方の見直しとライフ スタイルに対応した子育て・ 介護支援の充実	乳児保育、延長保育、一時保育、休日保育、病 児・病後児保育等、保護者の就労支援のための 特別保育のさらなる充実を図ります。	子育て支援 課 (保育係)	ア 乳児保育 生後4ヶ月程度から利用できる乳児(0歳児) 実施保育園:公立16園、私立9園 イ 延長保育 通常の保育時間(8時間)を超え閉所時まで利用で きる 実施保育園:公立19園、私立9園 ウ 一時保育 保護者の緊急時に利用できる 保育期間:1ヶ月に12日程度を限度 実施保育園:公立6園、私立7園 エ 休日保育 日曜・祝日に利用できる 実施保育園:岩村田(公立)、岸野(私立)、ひまわり (私立) オ 病児・病後児保育 児童が病気の治療中や回復期にあるときに、集団保 育が適当ではない場合に利用できる 実施保育園:浅間総合病院(病児)、岸野(病後児)	—	
		地域で孤立しがちな母親を支援するため、市内 児童館を巡回し、育児相談や育児に関する情報 提供のほか、母親同士の交流の場を提供し、育 児不安の軽減を図ります。	子育て支援 課 (子育て支援 係)	子育てサロン 対象者:就学前のお子さんと保護者等 開催時間:午前9:30~午前11:30 場所:市内18か所の児童館、あいとぴあ臼田、創錬セ ンター(夏季休暇中) 内容:お散歩、保育園交流、水遊び、砂場、ゲーム、 手遊び、育児相談、育児講座 開催回数:年間306回	子育てサロンの参加者数 8,300人	7,533人
		再就職への不安など、就労に関する悩みを抱え た女性のうち、特に子育て世代の女性に対する 相談支援について、県の女性就業相談員と連携 し、つどいの広場や児童館において就業相談会 を開催し、仕事と子育ての両立を支援します。	子育て支援 課 (子育て支援 係)	子育て期の女性就業相談会 場所:児童館及びつどいの広場 相談時間:午前10時~午前11時30分 開催回数:年間50回	—	
		児童(0~3歳程度)とその保護者の交流の機会 や子どもの遊び場を提供し、また、子育て専門 相談員による子育てに関する悩みの相談・助 言、地域の子育て関連情報の提供、各種子育て 講座の開催や、子育てサークルへの支援を行う ことにより、育児不安の軽減を図ります。	子育て支援 課 (子育て支援 係)	つどいの広場 対象者:就学前のお子さんと保護者等 ・サングリモ中込つどいの広場 247回開催 (毎週月、火、水、金、土の午前9:00~午後4:00) ・あさしな保育園子育て支援室 144回 (毎週月・水・金の午前9:00~午後2:00) ・協和保育園内さくらんぼ広場 232回 (毎週月・火・水・木・金の午前9:00~午後3:00) ・わくわくランドU-6 144回 (原則毎週月・火・水の午前10:00~正午、午後1:00 ~午後4:00) ・臼田健康活動サポートセンターつどいの広場 72回 (毎週月、水、木、金)	つどいの広場参加者数 15,800人	24,791人

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
	(10)企業等と連携した労働環境の改善促進	仕事と家庭生活を両立しながら働くことのできる職場環境づくりを推進するため、ワーク・ライフ・バランスの取り組みについて、周知・啓発活動を行います。	商工振興課 (商工業支援係)	ア 企業への用語の周知・取り組みの促進のため、県の労働雇用課で行っている「社員の子育て応援宣言！」への登録促進のチラシを送付 実施なし(県から通知の送付なし) イ 市の中小企業向け融資制度に「子育て応援資金」を新設 「社員の子育て応援宣言！」登録企業や、オールマイティパスの協賛事業所を支援 利用実績なし	「ワーク・ライフ・バランス」の用語の周知度(知っている) 30%	24.5% (H27市民意識調査)
		仕事と子育て、介護等が両立できる環境を整備するため、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法など関係法制度の周知・啓発活動を行います。	商工振興課 (商工業支援係)	ア 商工振興課窓口にてパンフレットやポスター掲載 HPへの掲載 イ 「夏期における年次有給休暇の取得促進」「10月における年次有給休暇の取得促進」に関するポスターの掲示やパンフレットを窓口設置 ウ 「平成28年度東信労働フォーラム」チラシを窓口に設置、及び市内企業へ送付	—	
6 男女が共に働きやすい環境の整備促進	(11)雇用や労働に関する法律及び各種制度の周知と活用の促進	仕事と家庭生活を両立しながら働くことのできる職場環境づくりを推進するため、ワーク・ライフ・バランスの取り組みについて、周知・啓発活動を行います。	商工振興課 (商工業支援係)	ア 企業への用語の周知・取り組みの促進のため、県の労働雇用課で行っている「社員の子育て応援宣言！」への登録促進のチラシを送付 実施なし(県から通知の送付なし) イ 市の中小企業向け融資制度に「子育て応援資金」を新設 「社員の子育て応援宣言！」登録企業や、オールマイティパスの協賛事業所を支援 利用実績なし	—	
		男女が共に働きやすい環境を整備するため、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法など関係法制度の周知・啓発活動を行います。	商工振興課 (商工業支援係)	ア 商工振興課窓口にてパンフレットやポスター掲載 HPへの掲載 イ 「夏期における年次有給休暇の取得促進」「10月における年次有給休暇の取得促進」に関するポスターの掲示やパンフレットを窓口設置 ウ 「平成28年度東信労働フォーラム」チラシを窓口に設置、及び市内企業へ送付	—	
		改正された佐久市特定事業主行動計画に基づき、引き続き啓発に努めるとともに、休業等取得しやすいように労働環境の整備を行います。	総務課 (人事係)	ア 4月1日「女性活躍推進法に基づく佐久市特定事業主行動計画」「『仕事でも』『家庭でも』男女が共に輝く応援プラン」を策定 イ 制度の周知、男性職員に対しての育児休暇の勧奨、育児休業取得時における臨時職員等配置	—	
	(12)農業を営む自営業者における労働環境の整備	家族経営協定等関係法制度の周知・啓発を行います。	農政課(農政係)	ア 佐久市認定農業者等で家族経営をしている皆さんに制度の周知、相談対応 夫婦3組家族2組の調印式が開催され、計5組が家族経営協定を締結 イ 就農相談会において、新規就農希望者に対し、家族経営協定制度の紹介や制度についての相談対応	—	

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
	(13)女性の職域拡大と管理職登用の促進	事業所における、性別による職域の固定化をなくし、職場における職域拡大と女性の管理職及び指導的立場への積極的な登用を促進するよう働きかけます。また、市においても、性別に関係なく、職務の経験や実績をもとに管理・監督職への登用を図り、公平公正な管理・監督職への登用を促進します。	総務課 (人事係)	性別に関係なく、職務の経験や実績をもとに管理・監督職への登用を図り、公平公正な管理・監督職への職員配置	—	
		事業所における、性別による職域の固定化をなくし、職場における職域拡大と女性の管理職及び指導的立場への積極的な登用を促進するよう働きかけます。また、市においても、性別に関係なく、職務の経験や実績をもとに管理・監督職への登用を図り、公平公正な管理・監督職への登用を促進します。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	ア 性別に関係なく、職場における女性の職域を図るよう周知 イ 男女共同参画推進事業者表彰 3事業者を表彰 表彰式 2月10日(金) 佐久情報センター 模範取組を佐久ケーブルテレビ放映と、パネル展示、市HP掲載によりワーク・ライフ・バランス実現を目指す	—	
		さまざまな機会を捉え、特定健康診査・生活習慣病、がん検診等に関する情報提供、受診勧奨を積極的に実施し、受診率の向上を図ります。	健康づくり推進課 (保健事業係)	ア 広報佐久、FMさくだいら、HPにより、特定健診、特定保健指導、がん検診等の周知 イ 電話勧奨(384名)、はがき(20,240通)、回覧での受診勧奨、 ウ イベントでのPR活動、各種団体への広報を実施し、受診率の向上を図った	—	
		こころの相談窓口の充実を図るとともに、こころの健康に関する啓発事業を行います。また、研修等により、相談担当職員の資質の向上を図ります。	健康づくり推進課 (健康増進係)	ア 心といのちの支援相談員設置(週5日)相談専用直通電話(フリーダイヤル)4/1~3/31の月~金(年末年始・祝日除く)相談件数:628件相談 イ こころの健康づくり講座 2回 137名参加 ウ 自殺予防ゲートキーパー研修 初級編10/26 75名 中級編11/21 44名参加 エ 心といのちの総合相談会 8/22 5件 12/15 15件 オ 中学生向け自殺予防事業(パンフレット配布+ミニ講話) 佐久市立7中学校 1~3学年全員に配布	—	

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
7 生涯を通じた健康支援の充実	(14)生涯を通じての健康づくり支援の推進	「佐久市健康づくり21計画」にある食育計画に基づき、ライフステージごとに「食育」の推進を図り、啓発事業や食育教室事業の充実を図ります。	健康づくり推進課 (健康増進係)	ア およこの食育教室 1/28(土)35名 イ 公民館食育セミナー 10/16創練センター15名 ウ 高校生の食育講座 12/6望月高校30名 エ 中学生の食育講座 9/7中込中学校36名 オ 大学生の食育講座 5/20・5/23佐久大学20名 カ ぴんころ食の普及(一般・小中学校等) キ 小中学校等における「ぴんぴんキラリ食」の提供各校年4回 ク ピンピン講座 年4回 6/5(日)10/29(土)11/12(土)2/25(土)112名 ケ ぴんころステーション 21会場 681名 コ さくさく食育応援隊の育成、活動 養成講座全5回 活動17会場732名 サ パパママ教室・4か月児健診での減塩体験 パパママ 12回143名 4か月児健診 54回832名	—	
		市においても国、県の撲滅運動に沿って、エイズ予防ポスターの掲示、エイズ性感染症カードの配付や広報等による啓発活動に努めます。	健康づくり推進課 (保健予防係)	ア 広報への掲載、HP、行政無線、有線放送等により市民に周知し、正しい知識の普及啓発(5月・12月) イ ポスターパンフレット等を窓口へ設置し、エイズに対する意識の向上(通年) ウ 国・県が実施する事業に協力(6月・12月) エ 成人式において、エイズ予防啓発に係るパンフレットを配布(1月 約1,000部)	—	
		思春期における心と体の健やかな成長を促すため、また、男女がお互いの性や健康について理解し、尊重し合うことができるよう、啓発資料などの情報提供を行うとともに、相談体制の充実を図ります。 学校では、小学校の体育科、中学校での保健体育科の授業において性の正しい知識の啓発、異性を思いやる気持ちの大切さや、母性の重要性も含め性の尊重を啓発する教育を重視します。	健康づくり推進課 (健康増進係)	思春期赤ちゃん抱っこ体験の実施 年4回117名(引率教員各2名含む) (市内中学校2校で実施)	—	
		思春期における心と体の健やかな成長を促すため、また、男女がお互いの性や健康について理解し、尊重し合うことができるよう、啓発資料などの情報提供を行うとともに、相談体制の充実を図ります。 学校では、小学校の体育科、中学校での保健体育科の授業において性の正しい知識の啓発、異性を思いやる気持ちの大切さや、母性の重要性も含め性の尊重を啓発する教育を重視します。	学校教育課 (学務係)	ア 関係団体等から送付された啓発資料等の配布 イ 各学校運営の中で、保健指導として、保健室を中心に担任、保護者と連携をすることで、スクールカウンセラーに繋ぐなどの展開を図るとともに、教育委員会内にコスモス相談室を設置し、保護者や子どもの多様な相談に対応するよう関係機関と連携を密にしながら、相談業務を実施 ウ 学校で、体育・保健体育等の授業等を通じ、健全な心身の発育に資する教育	—	

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
	(15)女性の健康支援の推進	安心安全な出産に向け、妊婦健診や妊婦歯科検診、パパママ教室等の充実と医療機関との連携を行います。心身ともに健やかな児の成長のために、教室・相談事業の充実を図ります。	健康づくり推進課 (健康増進係)	ア 母と子のすこやか相談室 10,206件(電話相談・来所相談含む) イ 妊婦一般健康診査受診票交付 818件 ウ パパママ教室開催 年30回(うち12回は日曜開催)妊婦431名、父親227名、その他28名 エ 離乳食教室の開催 オ 妊婦さんの歯の教室93名	初産妊婦の「パパママ教室」への参加率 90%	84.9%
		さまざまな機会を捉え、特定健康診査・生活習慣病、がん検診等に関する情報提供、受診勧奨を積極的に実施し、受診率の向上を図ります。	健康づくり推進課 (保健事業係)	ア 広報佐久、FMさくだいら、HPにより、特定健診、特定保健指導、がん検診、歯周疾患検診等の周知 イ 電話勧奨(384名)、はがき(20,240通)、回覧での受診勧奨、イベントでのPR活動、各種団体への広報を実施し、受診率の向上 ウ 託児付き健診を実施(地域集団健診4回、子宮頸がん検診3回)	—	
		身近な会場で受診できるよう、検診車での受診機会の充実を図ります。	健康づくり推進課 (保健事業係)	ア 肺がん検診 市内187会場で実施 イ 子宮頸がん検診 市内10会場で実施 ウ 乳がん検診 市内13会場で実施 (うち2会場で乳がん検診と地域集団健診を同日に実施)	—	
8 高齢者等が安心して暮らせる環境の整備促進	(16)高齢者や障がい者の社会参画の促進	高齢者雇用の継続的な受け皿としてのシルバー人材センターと連携し、高齢者の社会参加の促進を図ります。	高齢者福祉課 (高齢者支援係)	ア 障害者相談支援センターとの連携 イ 障害者就業・生活支援センター事業の利用 ウ 就労移行支援	—	
		家庭・地域・関係機関と行政が連携し、障がい者の自立と社会参加の促進を図ります。	福祉課 (療育支援係)	ア 障害者相談支援センターとの連携 イ 障害者就業・生活支援センター事業との連携 ウ 就労移行支援事業所との連携	32件	22件
	(17)介護予防・自立支援の推進	佐久市老人福祉計画・介護保険事業計画に基づき高齢者福祉の充実を図ります。	高齢者福祉課 (高齢者支援係)	介護予防事業の開催 ・転倒骨折予防教室 延人数 3298名 ・はつらつ音楽サロン 延人数 2306名 ・はつらつ水中ウォーク 延人数 504名 ・元気向上教室 延人数 3454名 ・スクエアステップ教室 延人数 224名 ・栄養改善教室 延人数 591名 ・おでかけリハビリテーション 延人数 866名 ・お達者応援団育成塾 延人数 911名 ・認知症講演会 延人数 234名	生きがいを持って活動的に、安心して生活ができるための介護予防事業参加率 40%	43.3%
		市職員の人権同和研修会を開催し、男女平等を始めあらゆる平等意識の啓発を図ります。	総務課 (人事係)	人権同和研修会開催 平成29年1月31日 開催 1日2回 計325名出席	—	

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
9 男女共同参画の視点による人権の尊重	(18)男女共同参画の視点による人権意識の高揚と人権教育の推進	佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画に基づき、学校、地域、職場等のあらゆる場において、人権啓発を推進し、市民、学校、行政等が一体となった人権尊重のまちづくりを推進します。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	ア 人権同和教育講座 3回シリーズ (8～11月 中込・東・臼田・浅科地区 参加者延306名) イ 人権同和教育巡回指導 (各区・福祉施設・保育園・団体 開催回数34回 参加者延1,147名) ウ 学校・PTA人権同和教育研修会 (開催校24校 参加者延6,522名) エ 教職員人権同和教育研修会 開催日:8.8(月) 場所:交流文化館浅科 穂の香ホール 参加者175名 オ 新任・転入教職員人権同和研修会 開催日:5.9(月) 5.27(金) 場所:市役所 8階大会議室 参加者延132名 カ 人権・男女共生フェスティバル 開催日:11.23(水祝) 場所:交流文化館浅科 穂の香ホール 参加者230人 キ 人権の花運動 (市内小学校:中佐都・野沢・臼田実施) 「人権課題は自分の課題と捉えられる」人権啓発や人権意識の高揚	人権教育・啓発事業などの参加者数 8,500人/年	研修会・学習会の参加者数延 10,473人
		学校行事やPTA研修、また、地域活動の中で機会あるごとに学習できるように、啓発資料や情報提供を図ります。	学校教育課 (学務係)	ア 各学校においてPTA事業として講演会を開催 イ 市の関連行事への参加呼びかけ	市不登校等対策連絡協議会の女性委員数 5人/10人中	7人/10人中
		各地域での育成活動やジュニアリーダー研修をはじめとする青少年健全育成事業を推進します。	生涯学習課 (青少年係)	ア ジュニアリーダー研修 6月5日(日)～平成29年1月28日(土) 実施回数 年15回 参加者数 27名 小学5・6年生 イ 佐久市子どもまつり 7月3日(日) 野沢会館 参加者数1,436名 ウ 佐久市青少年健全育成市民集会 11月27日(日)講演会 講師:内海裕美(小児科医師) 演題:「子どもの健やかな成長4本柱」 ～スマホ社会の落とし穴～ 市内中学生8人による意見発表 アトラクション:臼田中学校吹奏楽部の演奏 参加者数273名 エ 銀河連邦子ども留学交流事業 8月5日(金)～8月7日(日) 実施場所:鹿児島県肝付町 参加者数6名 小学5年生	—	—
		第2次佐久市男女共同参画プランを市の「DV防止基本計画」と位置付け、男女間のあらゆる暴力の根絶を推進します。	福祉課 (地域福祉係)	女性相談員による配偶者暴力に係る相談支援 相談延件数:面談22件、電話43件	—	—

平成28年度 第2次男女共同参画プラン関連事業実績報告

施策の方向	具体的施策	内 容	担当課 係	平成28年度事業報告	目標値(H28年度)	現状値 (H28年度)
10 男女間のあらゆる暴力の根絶	(19)暴力をなくすための環境づくり	配偶者暴力及び児童・高齢者虐待など、あらゆる暴力を未然に防ぐため、啓発の推進と支援体制の充実を図り、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進します。	福祉課 (地域福祉係)	ア 佐久地域児童虐待・DV防止ネットワークを通じた支援体制の充実 イ 広報佐久による相談窓口の啓発 ・ネットワーク会議への参画1回 ・相談窓口の広報佐久への掲載2回	・DVはこの身近な暴力は、どんな場合でも人権侵害だと思える市民の割合 100% ・DV被害にあったとき、市に相談窓口があることを知っている市民の割合 90%	87% (H28市民フォーラムアンケート調査) 82% (H28市民フォーラムアンケート調査)
		配偶者暴力及び児童・高齢者虐待など、あらゆる暴力を未然に防ぐため、啓発の推進と支援体制の充実を図り、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進します。	子育て支援課 (子育て支援係)	ア 啓発パンフレット等による啓発 4回 イ 佐久地域児童虐待・DV防止ネットワークを通じた支援体制への参画 1回	児童虐待の予防・早期発見のための啓発活動 4回	4回
		配偶者暴力及び児童・高齢者虐待など、あらゆる暴力を未然に防ぐため、啓発の推進と支援体制の充実を図り、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進します。	高齢者福祉課 (高齢者支援係)	ア 認知症にやさしい地域づくりネットワーク運営委員会の実施 年間1回実施 委員20名中 19名出席 イ 高齢者虐待パンフレットを用いた啓発活動 ウ 認知症サポーター養成講座の開催 サポーター養成数 902名	—	

平成29年度 男女共同参画推進に関する施策の事業計画

1 男女共同参画推進事業

(1) 男女共同参画意識の啓発

ア 講演会等の開催

「人権・男女共生フェスティバル」

11月23日(木・祝) 佐久平交流センター

講演会 演題「未定」 講師 未定

イ 男女共同参画朗読劇「モモタロー・ノー・リターン」

「市民フォーラム」、「人権・男女共生フェスティバル」にて

固定的性別役割分担意識の解消に向けた意識づくり

ウ 啓発資料配布等

- ・佐久市ホームページによる広報・啓発活動
- ・市広報紙6月号 6/23～6/29「男女共同参画週間」について
- ・県リーフレット「すべての人が輝くために」の配布
- ・チラシに市条例施行について掲載し周知、併せて用語の周知
- ・FMさくだいら 年3～4回

(2) 男女共同参画を推進する教育・学習の推進

ア 国・県・男女共同参画センター等が開催する研修会、講座への参加

《国等主催事業》

(ア) 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議 主催：内閣府

6月21日(水) 東京国際フォーラム ホールC

「男で^{まる}〇、女で^{まる}〇、共同作業で^{にじゅうまる}◎」

基調講演 対談：村上 由美子氏(OECD東京センター所長)

大森 美香氏(脚本家、演出家)

(イ) 男女共同参画推進フォーラム 主催：国立女性教育会館

8月25日(金) 埼玉県 国際女性教育会館

(ウ) 日本女性会議2017とまこまい 主催：日本女性会議実行委員会・苫小牧市

10月13日(金) 14日(土) 苫小牧市

《県等主催事業》

(ア) 男女共同参画フォーラム 主催：男女共同参画センター

7月7日(金) 岡谷市あいとびあ

「女性と貧困」～知らないと見えない貧困のシグナル～

講演 「子どもの貧困から見える『女性の貧困問題』」

講師 さいき まこ さん（漫画家）

（イ）男女共同参画推進県民大会 主催：男女共同参画推進県民会議・長野県

11月頃 未定

《佐久市男女共同参画研修参加報告のまとめ》

（ア）冊子を作成し、ネットワーク加入団体へ配布

イ 人材育成 女性リーダー養成研修会の開催

1年目研修対象：26期生（平成29年度生） 13名

（ア）宿泊研修 一泊二日：6月17日（土）18日（日）もちづき荘

- ・柳田市長講話 「これからの佐久市」
- ・糊澤教育長講話「育ちの支援」
- ・（行政一般）浅間総合病院 地域医療室 工藤室長「地域医療と健康づくり」
- ・（男女共同参画）藤澤前男女共同参画審議会委員
「これまで、そしてこれからの男女共同参画に寄せて」（仮）
- ・森林セラピー基地「春日の森」研修
- ・男女共同参画啓発DVD視聴とカルタ取り

（イ）市議会の傍聴（9月議会 一般質問）

（ウ）県外研修「国立女性教育会館」（専門講師による講義と施設見学）

2年目研修対象：25期生（平成28年度生） 13名

（ア）市政を学ぶ会：平成30年1月

（イ）市内施設見学：10月6日（金）

- ・森林セラピー基地「平尾の森」・臼田健康活動サポートセンターほか

（ウ）県・男女共同参画センター等が開催する研修会、講座への参加

《女性リーダー養成研修の記録》

○ 冊子を作成し、研修生に配布

（3）政策・施策等決定過程への女性の参画の促進

ア 各種審議会・委員会等への女性の参画の状況調査

イ 佐久市男女共同参画審議会 開催

第1回	5月31日（水）	第2次プランの進捗状況報告 第3次プランの方向性について
第2回	11月中旬	表彰事業者諮問、審査
会長	12月中旬	表彰事業者の答申

(4) 男女が共に参画できる地域社会づくりの促進

ア 女性団体やグループの交流の場や機会の充実

女性団体の活動支援

(ア) 佐久市男女共生ネットワークの事業

- ・総会行事 講演会：5月23日（火）市役所大会議室
演題：「生きる力」～声をかけ合い心を重ね合って ともに生きる～
講師：蕃松院及び大林寺住職 増田 友厚氏
- ・「はつらつ健康講座」：7月13日（木）交流文化館浅科
演題：「若々しく健康的に過ごすための食事と運動」
講師：JA 佐久浅間理学療法士 糊澤 誠也氏
- ・市民フォーラム：9月9日（土）交流文化館浅科
演題「 未定 」 講師： 未定
- ・佐久市男女共生ネットワークだよりの発行 年1回（3月）
- ・男女共同参画啓発・団体活動まとめ等のパネル制作と展示
総会、市民フォーラム、人権・男女共生フェスティバル、市政を学ぶ会
- ・理事会、団体長会議の開催
団体長会議は年6回、理事会・部会打合せは随時

(イ) パートナーシップ佐久の事業

- ・まちづくり学習会：6月
- ・環境学習会：8月
- ・国際・教育学習会：10月
- ・ぼかし作りと講習（2回）：5月
- ・震災支援募金活動
- ・パートナーシップ佐久だよりの発行（年3回）
- ・運営委員会は年6回、三役会・係会は随時開催

(ウ) 女性リーダー養成研修会と男女共生ネットワークとの合同開催による事業

- ・「市政を学ぶ会」：1月予定

(5) 男女共同参画推進事業者表彰

ア 事業者の公募と選考

(ア) 事業者の公募：10月中

- ・市広報紙・市ホームページ掲載、
商工会議所・3商工会広報またはホームページ掲載

(イ) 表彰事業者選考

- ・諮問：11月（第2回審議会）応募事業者の選考について審議
- ・答申：12月

イ 表彰式と、模範取組の広報

(ア) 表彰式の開催：1月末予定 会場未定

- ・表彰状授与、取組内容紹介

(イ) 表彰事業者の取組広報

- ・佐久ケーブルテレビやFM佐久平での取組紹介
- ・ホームページに取組内容掲載
- ・パネル展示：
- ・リーフレットの配布…講座開催時など

2 具体的施策内容

(1) 各課事業計画について【資料No.4】

第3次男女共同参画プラン期間内の達成目標（平成28年度現在）

	主な施策	指標名	平成27年度	平成28年度	目標値 (平成33年度)
第1節 画の意識 男女共同参 画	(1) 男女共同参画社会づくりの意識の普及	「男女共同参画社会」という用語の周知度	30.9% (平成27年度市民意識調査)	30.9% (平成27年度市民意識調査)	50%
	(3) 国際社会の一員としての意識の醸成	国際交流フェスティバル・サロンの参加者数	フェスティバル 2,800人 サロン延296人	フェスティバル 3,000人 サロン延329人	フェスティバル: 3,000人 サロン:延 340人
	(5) 地域の慣習等に対する意識の改革	市職員を対象とした男女共同参画に関する研修会の開催	1回	1回	1回
	(10) 教職員・保育士等の男女共同参画の意識の高揚	学校教育の場における男女平等の意識度	64.1% (平成27年度市民意識調査)	64.1% (平成27年度市民意識調査)	80%
第2節 女性が活躍できる環境づくり	(12) 方針決定の過程への女性の参画推進	審議会等における女性委員の登用率	22.5%	23.3%	33%
	(15) 防災分野における女性の参画推進	女性消防団員の加入促進	38人	44人	57人
	(16) 農業、商工業等の自営業における女性の参画促進	農業における家族経営協定の締結数	1件	5件	10件
	(17) 女性の職域拡大と管理職への登用	市職員の管理職(課長級以上)に占める女性の割合	13.2%	13.2%	15%
	(18) 子育てを理由に離職した女性の再就職への支援	再就職支援により、子育て期に再就職した女性数	38人	55人	45人
	(20) 「女性活躍推進事業主行動計画」に基づいた女性支援の推進	市男性(対象)職員の育児休業取得率	①育児休業取得率 0% ②配偶者出産支援休暇及び育児参加休暇の合計 —	①育児休業取得率 3.3% ②配偶者出産支援休暇及び育児参加休暇の合計23.3%	①5%以上 ②5日以上の取得率100%
	(22) 企業に向けた男女共同参画についての理解の促進と意識の醸成	「ワーク・ライフ・バランス」という用語の周知度	24.5% (平成27年度市民意識調査)	24.5% (平成27年度市民意識調査)	35%
	(24) 企業と連携した男性を中心とした労働慣行の見直しによる女性の活躍促進	「社員の子育て応援宣言!」登録企業数	54社	73社	84社
	(27) 子育て・介護支援体制の充実	児童館利用人数	延288,516人	延299,784人	延290,000人
		子育てサロンの参加者数つどの広場参加者数	8,029人 16,986人	7,533人 24,791人	8,300人 17,500人
第3節 人権の尊重と安心・安全な社会づくり	(29) ひとり親家庭の親子等が安心して暮らせる環境の整備	就業に有利な資格等の取得支援や経済的自立の促進	① 自立支援教育訓練給付金事業 給付対象者 0人 ② 高等職業訓練促進給付金事業 給付対象者 1人 ③ 高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金事業 給付対象者 —	① 自立支援教育訓練給付金事業 給付対象者 1人 ② 高等職業訓練促進給付金事業 給付対象者 4人 ③ 高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金事業 給付対象者 0人	① 1人 ② 5人 ③ 1人
	(30) 高齢者が安心して暮らせる環境の整備	健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)	男性 80.08歳 女性 85.12歳	男性 80.08歳 女性 85.12歳 (平成27年度)	男性 延伸 女性 延伸
	(31) 障がい者や外国籍市民等が安心して暮らせる環境の整備	障がい者に対する就業・生活支援事業による就職件数	25件	22件	31件
	(33) 妊娠・出産等に関する意識づくりと健康支援	思春期～青少年に向けた「ライフデザイン講話」開催	2回	3回	3回
	(34) 男女共同参画の視点による人権の尊重と暴力をなくすための環境づくり	DVなどの身近な暴力は、どんな場合でも人権侵害だと思う市民の割合	89% (平成27年度市民フォーラム調査)	87% (平成28年度市民フォーラム調査)	100%
	(36) DVなど暴力に対する相談機能と支援体制の充実	DV被害にあったとき、市に相談窓口があることを知っている市民の割合	72% (平成27年度市民フォーラム調査)	82% (平成28年度市民フォーラム調査)	85%

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
1 男女共同参画の視点に立った意識の啓発	(1)男女共同参画社会づくりの意識の普及	女性のチャレンジ支援、多様な生き方支援、女性に対する暴力を容認しない社会など、男女共同参画社会づくりの意識の普及啓発等を図るため、講演会の開催や資料作成配布をします。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	ア「はつらつ健康講座」 7月13日(木) 交流文化館浅科 イ「市民フォーラム」 9月9日(土) 交流文化館浅科 ウ 人権・男女共生フェスティバル 11月23日(木) 佐久平交流センター	「男女共同参画社会」という用語の周知度	50%	30.9% (平成27年度市民意識調査)
	(2)男女共同参画のメリットと意識の啓発	条例施行の周知とともに、家庭・地域・職場における男女共同参画の視点に立ったメリットの広報や男女共同参画用語の周知、また、意識づくりの啓発をします。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	地域における人権同和教育講座に併せリーフレットの配布など	—	—	—
	(3)国際社会の一員としての意識の醸成	日本は国際的にみると、男女平等は進んでいないため、国際社会の一員としての男女共同参画意識の醸成を図ります。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	国際・教育学習会の開催(パートナーシップ佐久主催)	—	—	—
		国際交流ネットワーク佐久・佐久市国際交流ボランティア合同会議等国際交流団体と連携し、国際社会の一員として男女共同参画の視点に立った国際交流の推進を図ります。	観光交流推進課 (交流推進係)	ア 総会 5月26日(金)開催予定 イ 国際交流フェスティバル 9月3日(日)開催予定:あいとぴあ臼田 ウ 国際交流サロン 全8回程度開催予定	国際交流フェスティバル・サロンの参加者数	フェスティバル: 3,000人 サロン: 延340人	フェスティバル: 3000人 サロン: 延329人
		中学生の海外研修事業を実施する中で男女共同参画の視点に立った、国際理解と国際感覚を身につけます。	生涯学習課 (青少年係)	ふるさと創生人材育成事業(中学生海外研修) ア モンゴル国:スフバートル区へ 7月31日(月)~8月7日(月) 募集人数8名 イ エストニア共和国サク市へ 7月29日(土)~8月5日(土) 募集人数8名	—	—	—
(4)意識改革のための情報収集	男女共同参画社会における市民意識調査を実施・分析し、施策の現状と課題から対策に生かします。市内全域は5年ごとに、また市民フォーラム開催時などに実施します。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	講座に合わせアンケート調査 ・5年ごとの市民意識調査の実施	—	—	—	
女2 共同地域参画・社会意識	(5)地域の慣習等に対する意識の改革	従来の慣習・慣行にとらわれることなく、男女がともに能力が発揮できる多様なライフスタイルを選択できるよう、意識づくりに取り組みます。	人権同和課 (人権教育男女共生係)	男女共生ネットワークによる朗読劇	—	—	—
		従来の慣習・慣行による性別に基づく固定観念に捉われることなく、男女がともに能力が発揮できる市職員の意識づくりに取り組みます。	総務課 (人事係)	研修会企画、検討、開催	研修会の開催	1回	1回

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
活動における男	(6)市民参加による意識づくり	男女共同参画意識づくりの推進団体である「佐久市男女共生ネットワーク」と連携を図りながら、多くの市民が参加しやすい各種講演会や研修会などを開催し、意識啓発活動を行います。	人権同和課(人権教育男女共生係)	ア 「はつらつ健康講座」 7月13日(木) 交流文化館浅科 イ 「市民フォーラム」 9月9日(土) 交流文化館浅科 ウ 人権・男女共生フェスティバル 11月23日(木) 佐久平交流センター	—	—	—
3 教育・保育の場における意識づくり	(7)幼稚園・保育所・学校でのキャリア教育・学習の充実	児童生徒の男女共同参画に関する理解を促進し、将来のキャリア形成ができるよう教育の推進を図ります。【女性活躍推進】	学校教育課(学務係)	ア 小中学校で、社会科や道徳を中心に男女平等・男女共同参画などを学ぶ人権教育 イ 授業以外に、人権週間等の取組を通して男女共同参画も含め幅広く人権意識の涵養を図る	—	—	—
		一人ひとりの人権を尊重し、その個性を伸ばす保育を実施することで、男女平等への理解を深めます。	子育て支援課(保育係)	市内公立保育所15園において、一人ひとりの人権を尊重した保育を実施	—	—	—
	(8)教育の場での保護者の理解の促進	保護者に対し、男女共同参画についての啓発パンフレットなどを配布し情報提供を行います。	学校教育課(学務係)	関係団体等から送付された啓発資料等について学校を通じ情報提供を行う	—	—	—
		保護者等に対し、子供の頃からの、男女共同参画の視点に立った教育の重要性についての理解の促進を図るため、情報提供を行います。	子育て支援課(保育係)	担当課と連携し、保護者に対しパンフレットの配布	—	—	—
	(9)生涯を通じた学習機会の充実	生涯にわたって能力を発揮し、社会活動を実践することができるように、市民が自主的に取り組む学習の機会を提供します。【女性活躍推進】	人権同和課(人権教育男女共生係)	子どもの頃から視点を持てるよう、保護者を対象としたチラシ配布	—	—	—
各地域での育成活動や、ジュニアリーダー研修をはじめとする青少年健全育成事業を推進します。		生涯学習課(青少年係)	1 ジュニアリーダー研修 6月4日(日)～平成30年1月27日(土) 実施回数 年15回 予定 募集人数 30名程度 小学5・6年生 2 佐久市子どもまつり 7月2日(日) 野沢会館 3 佐久市青少年健全育成市民集会 11月19日(日)講演会予定 講師:未定 演題:未定 市内中学生8人による意見発表予定 アトラクション:未定 4 銀河連邦子ども留学交流事業 8月4日(金)～8月7日(月) 実施場所:神奈川県相模原市 募集人数 小学5年生 5名程度	—	—	—	

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
		公民館での学習活動における、子育て世代を対象とした教室での、男女共同参画の視点に立った教育の重要性についての理解の促進や、男性の家事など、日常生活の自立に向け、学習機会の提供をします。	中央公民館(公民館係)	乳幼児学級を5教室(中央・浅間・野沢・臼田・浅科望月)開催 各教室で年13回の講座 乳幼児期の子育てにおいて、男女共同参画の推進を図るため、親子の遊びや食事作り	—	—	—
	(10)教職員・保育士等の男女共同参画の意識の高揚	教職員の男女共同参画意識の高揚を図るため、啓発資料や広報資料の提供を行います。	学校教育課(学務係)	関係団体等から送付された啓発資料等について学校を通じ情報提供を行う	学校教育の場における男女平等の意識度	80%	64.1%(平成27年度市民意識調査)
		保育士の男女共同参画意識の高揚を図るため、啓発資料や広報資料の提供を行います。	子育て支援課(保育係)	保育士の意識高揚のため、担当課と連携し、保育士に対するパンフレット等の配布	—	—	—
4 地域・社会活動における女性の参画促進	(11)男性の家庭における参画の促進	女性の、地域・社会活動における参画を推進するため、男性の家庭における家事・子育て・介護への参画を促進します。【女性活躍推進】	人権同和課(人権教育男女共生係)	ア FMさくいだいらでの広報 イ 区など地域における人権同和学习会に併せチラシ配布	—	—	—
	(12)方針決定の過程への女性の参画推進	女性の視点による意見を市政等に反映できるよう、各種審議会委員への公募枠を含めた女性の積極的な登用を推進します。【女性活躍推進】	人権同和課(人権教育男女共生係)	各課等への審議会委員に積極的な女性の登用について依頼	審議会等における女性委員の登用率	33%	23.3%
		広く市民の意見を聴取するために、市が設置する審議会等の委員に公募枠を設け、市民が市政に参画する機会を設けます。	広報情報課(広報広聴係)	ア 市民に対し、審議会委員の公募情報を積極的に周知 イ インターネット市政モニターアンケートの活用を各課へ推進し、市政参加を図る	—	—	—
		地域の基盤を支える区等の運営に女性の視点による意見を一層反映出来るよう働き掛けます。【女性活躍推進】	総務課(総務係)	区長会理事会においてリーフレットを配布 第3次プランの一層の周知を図るとともに女性の区政参加の必要性を促す	—	—	—
		地域の基盤を支える活動である区や公民館等における方針決定過程に、女性の視点による意見を反映させるため、女性の参画を促進します。【女性活躍推進】	人権同和課(人権教育男女共生係)	女性の公職参加状況調査	—	—	—

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
	(13)地域におけるリーダーの養成	女性リーダーの養成研修を開催し、地域社会で活躍できるリーダーを育成します。【女性活躍推進】	人権同和課(人権教育男女共生係)	ア 募集 市広報紙4月号・ホームページに掲載、FMさく だいら イ 研修 ・市内宿泊研修 6月17日18日もちづき荘 ・議会傍聴 9月 ・市内施設見学 10月6日 ・県外研修(国立女性教育会館)10月予定 ・市政を学ぶ会 1月予定 ・市等主催の講演会、各種事業への参加	—	—	—
	(14)地域活動における各種団体等の活動支援	女性リーダー養成研修修了生で構成される「パートナーシップ佐久」などの女性団体等による、男女共同参画定着へ向けた、地域課題把握の自発的学習と、課題解決に向けた取組を支援します。【女性活躍推進】	人権同和課(人権教育男女共生係)	市や男女共生ネットワークとの共催による取組支援	—	—	—
	(15)防災分野における女性の参画推進	防災分野における被災時の男女のニーズの違いなど、女性の視点を踏まえ市の防災会議における女性委員の登用を推進します。	危機管理課(危機管理係)	男女双方の視点に配慮した、佐久市総合防災訓練(主催:佐久市、佐久市防災会議)出前講座等による防災周知と女性の参画促進。	—	—	—
		女性消防団員の積極的入団を促進することで、女性のチャレンジ支援と、女性の視点を踏まえた防災活動による住民の理解を深め、消防団の充実・強化を図ります。	危機管理課(消防団係)	ア 女性消防団員の募集 ・市広報紙に掲載、 ・FMさくだいら「佐久市からのお知らせ」 イ 消防団音楽隊の定期演奏会等における女性消防団員加入について呼び掛け ウ 市女性職員に対する加入推進 平成33年度までに女性団員数を57人確保	女性消防団員の加入促進(女性消防団員数)	57人	44人
直5し働く場における	(16)農業、商工業等の自営業における女性の参画促進	家族経営協定など関係法制度の周知・啓発を行い、農業経営への女性の参画を促進します。【女性活躍推進】	農政課(農政係)	佐久市認定農業者等で家族経営をしている皆さんに制度の周知、相談対応を実施 引き続き農業経営への女性の参画を促進	家族経営協定の締結数	10件	5件
		商工業の自営業における経営への女性の参画促進と、環境整備を支援します。【女性活躍推進】	商工振興課(商工業支援係)	空き店舗補助金や県制度融資の創業支援資金による創業支援	—	—	—

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
男女の参画の見	(17)女性の職域拡大と管理職への登用	市職員における男女共に働きやすい職場風土作りのため、管理監督職にワーク・ライフ・バランス推進をはじめとする職場づくりの意識を醸成し、職員間の相互理解と協力関係を培うとともに、計画的なキャリア形成により女性職員の職域を拡大し、管理職への登用を推進します。【女性活躍推進】	総務課(人事係)	性別に関係なく、職務の経験や実績をもとに管理・監督職への登用を図り、公平公正な管理・監督職への職員配置	市職員の管理職(課長級以上)に占める女性の割合	15%	13.2%
6 男女がともに働きやすい環境の整備促進	(18)子育てを理由に離職した女性の再就職への支援	子育てを理由に退職した女性の再就職に向けた相談の場を設け支援します。【女性活躍推進】	子育て支援課(子育て支援係)	子育て期の女性就業相談会 場所:児童館及びつどいの広場 相談時間:午前10時~午前11時30分	再就職支援により子育て中に再就職した女性数	45人	55人
	(19)非正規雇用労働者の雇用環境の改善等の促進	非正規雇用労働者の雇用環境の改善等の取組を促進します。【女性活躍推進】	商工振興課(商工業支援係)	商工振興課窓口にてパンフレットやポスター掲載 HPへの掲載。	—	—	—
	(20)「女性活躍推進事業主行動計画」に基づいた女性支援の推進	企業におけるポジティブアクションに位置付けられる、「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画」に基づいた女性の支援において、市では、企業等からの問合せなどに応じた関係機関の紹介や、機会を捉えた有用な情報の提供に努めます。【女性活躍推進】	人権同和課(人権教育男女共生係)	企業等からの問合せなどに応じた関係機関の紹介	—	—	—
	(21)女性従業者の少ない技術専門職における女性の就業促進	市において、「女性活躍推進法に基づく佐久市特定事業主行動計画」に基づき、市女性職員の活躍を支援するとともに、男女を問わず仕事と家庭生活の両立を支援します。【女性活躍推進】	総務課(人事係)	ア 制度の周知 イ 男性職員に対しての育児休暇の勧奨 ウ 育児休業取得時における臨時職員等配置	市男性(対象)職員の育児休業取得率 ①育児休業取得率 ②配偶者出産支援休暇及び育児参加休暇の合計	① 5%以上 ② 5日以上の取得率100%	① 3.3% ② 23.3%
7 仕事と子育て・介護の	(22)企業に向けた男女共同参画に関する理解の促進と意識の醸成	多様な勤務制度の導入や、柔軟な働き方の推進など、企業に向けた働き方改革の促進と、男性の男女共同参画に関する理解を促進し意識の醸成を図ります。【女性活躍推進】	商工振興課(商工業支援係)	商工振興課窓口にてパンフレットやポスター掲載 HPへの掲載。	「ワーク・ライフ・バランス」という用語の周知度	35%	24.5% (平成27年度市民意識調査)
	(23)女性活躍に取り組む優良事例の普及促進	女性の活躍に積極的な事業者を表彰するなど、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む事業者の好事例の公表により、女性の活躍を推進します。【女性活躍推進】	人権同和課(人権教育男女共生係)	ア 男女共同参画推進事業者表彰表彰式 模範取組を佐久ケーブルテレビ放映、パネル展示、市ホームページ掲載	—	—	—

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
両立できる環境の整備	(24)企業と連携した男性を中心とした雇用慣行の見直しによる女性の活躍促進	女性の職業生活における活躍を推進するため、男性を中心とした労働慣行の見直しと、男性の家事・子育て・介護への参画を促進します。【女性活躍推進】	商工振興課(商工業支援係)	ア 商工振興課窓口にてパンフレットやポスターの掲載 HPへの掲載 イ 市の中小企業向け融資制度に「子育て応援資金」により、「社員の子育て応援宣言！」登録企業や、オールマイティパスの協賛事業所を支援	「社員の子育て応援宣言！」登録企業数	84社	73社
	(25)企業と連携した「男女雇用機会均等法」「育児・介護休業法」など関係法制度の普及促進	「男女雇用機会均等法」「育児・介護休業法」など関係法及び各種制度の周知と、活用の促進を図ります。【女性活躍推進】	商工振興課(商工業支援係)	ア 商工振興課窓口にてパンフレットやポスターの掲載 HPへの掲載 イ 市の中小企業向け融資制度に「子育て応援資金」により、「社員の子育て応援宣言！」登録企業や、オールマイティパスの協賛事業所を支援	—	—	—
	(26)企業と連携した多様な勤務制度の導入や多様な就労形態の普及促進	短時間正社員制度や在宅勤務制度など多様な勤務制度の導入や、所定外労働時間短縮や多様な就労形態の普及促進を図ります。【女性活躍推進】	商工振興課(商工業支援係)	商工振興課窓口にてパンフレットやポスター掲載 HPへの掲載。	—	—	—
	(27)子育て・介護支援体制の充実	乳児保育、延長保育、一時保育、休日保育、病児・病後児保育等、保護者の就労支援のための特別保育のさらなる充実を図ります。【女性活躍推進】	子育て支援課(保育係)	ア 乳児保育 生後4ヶ月程度から利用できる乳児(0歳児) 実施保育園:公立15園、私立9園 イ 延長保育 通常の保育時間(8時間)を超え閉所時間まで利用できる 実施保育園:公立15園、私立9園 ウ 一時保育 保護者の緊急時に利用できる 保育期間:1ヶ月に12日程度を限度 実施保育園:公立6園、私立7園 エ 休日保育 日曜・祝日に利用できる 実施保育園:岩村田(公立)、岸野(私立)、ひまわり(私立) オ 病児・病後児保育 児童が病気の治療中や回復期にあるときに、集団保育が適当ではない場合に利用できる 実施保育園:浅間総合病院(病児)、岸野(病後児)	—	—	—

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
		仕事と家庭の両立を支援するため、子どもたちの居場所となる児童館や、放課後児童クラブの内容検討により男女がともに働きやすい環境の整備を進めます。【女性活躍推進】	子育て支援課(子育て支援係)	児童館等に寄せられた声などを基に、今後の事業整備にどう生かせるか検討	児童館利用利用人数	延290,000人	延299,784人
		地域で孤立しがちな母親等を支援するため、市内児童館を巡回し、育児相談や育児に関する情報提供のほか、母親等が交流する場を提供することにより、安心して社会参画できるよう子育て支援を図ります。【女性活躍推進】	子育て支援課(子育て支援係)	子育てサロン 対象者:就学前のお子さんと保護者等 開催時間:午前9:30~午前11:30 場所:市内18か所の児童館, あいとびあ臼田 内容:お散歩、保育園交流、水遊び、砂場、ゲーム、手遊び、育児相談、育児講座	子育てサロンの参加者数	8,300人	7,533人
		子育て専門相談員による子育てに関する悩みの相談・助言、地域の子育て関連情報の提供、各種子育て講座の開催や、子育てサークルへの支援を行うことにより、安心して社会参画できるよう子育て支援を図ります。【女性活躍推進】	子育て支援課(子育て支援係)	つどいの広場 対象者:就学前のお子さんと保護者等 ・サングリモ中込つどいの広場(毎週月、火、水、金、土の午前9:00~午後4:00) ・あさしな保育園子育て支援室(毎週月・水・金の午前9:00~午後2:00) ・もちづき保育園内さくらんぼ広場(毎週月・火・水・木の午前9:00~午後2:00) ・わくわくランドU-6(原則毎週月・火・水の午前10:00~午後4:00) ・臼田健康活動サポートセンターつどいの広場(原則毎週月・水・木・土午前9:00~午後2:00)	つどいの広場参加者数	17,500人	24,791人
(28)地域ぐるみでの相互支援体制の充実		信州型コミュニティスクールの運用により、地域団体と学校のマッチングにより相互の活動の活性化を図ります。【女性活躍推進】	学校教育課(学務係)	各学校が、コミュニティスクールを通じて、地域との連携を図りながら、男女が互いに理解し、協力していける態度と意識を育成	—	—	—
		地域課題の解決に向け、「佐久市市民活動サポートセンター」が核となり、市民との協働による支援体制の充実を図るため、地域団体やシニア世代グループ等を結びつけるネットワークを構築します。【女性活躍推進】	広報情報課(市民活動係)	ア 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを安心して続けられるための「地位の支え合い組織」づくりの普及促進 イ 高齢者だけでなく、若者や子育て世代など、多様な世代が集える「居場所づくり」の推進	—	—	—

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
8 困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備	(29)ひとり親家庭の親子等が安心して暮らせる環境の整備	ひとり親家庭の親に対して、就業に有利な資格等の取得や就業等に関する相談支援を行い、経済的自立を促進します。【女性活躍推進】	子育て支援課(子育て支援係)	広報・HPなどで記事を掲載	①目立支援教育訓練給付金事業 給付対象者 ②高等職業訓練促進給付金事業 給付対象者 ③高等学校卒業程度認定試験合格支援給	① 1人 ② 5人 ③ 1人	① 1人 ② 4人 ③ 0人
	(30)高齢者が安心して暮らせる環境の整備	高齢者の生きがいづくりと社会参加活動を促進するため、住民主体の活動や生活支援のボランティアなどに地域の支え手として参画し、生き生きと活躍できる環境づくりを支援します。	高齢者福祉課(高齢者支援係)	お達者応援団育成塾の実施	—	—	—
		健康長寿で暮らせるよう、介護予防・自立支援の推進をします。	高齢者福祉課(高齢者支援係)	介護予防事業の開催 ・転倒骨折予防教室 ・はつらつ音楽サロン ・はつらつ水中ウォーク ・スクエアステップ教室 ・栄養改善教室 ・おでかけリハビリテーション ・認知症講演会	健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)	男性 延伸 女性 延伸	男性 80.08歳 女性 85.12歳 (平成27年度)
		高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい生活が続けられるよう保健・医療・福祉を総合して、必要なサービスにつなげる身近な相談窓口である地域包括支援センターの周知を図ります。	高齢者福祉課(高齢者支援係)	ア 認知症にやさしい地域づくりネットワーク運営委員会の実施 イ 高齢者虐待パンフレットを用いた啓発活動 ウ 認知症サポーター養成講座の開催	—	—	—
	(31)障がい者や外国籍市民等が安心して暮らせる環境の整備	障がい者が安心して暮らせる環境の整備を図り、自立と社会参加の促進を図ります。	福祉課(療育支援係)	ア 障害者相談支援センターとの連携 イ 障害者就業・生活支援センター事業との連携 ウ 就労移行支援事業所との連携	障がい者に対する就業・生活支援事業による就職件数	31件	22件
	外国籍市民の多文化共生の観点から、多様性を生かした交流事業や相談業務などの支援に努めます。	観光交流推進課(交流推進係)	外国人登録の多い国の外国籍の支援推進員を配置し、通訳・翻訳・相談事業等に対応	—	—	—	
9 生涯を通じた里	(32)健康長寿に向けた健康支援の充実	男女の健康長寿に向け、さまざまな機会を捉え、特定健康診査・生活習慣病、がん検診等に関する情報提供、受診勧奨を積極的に実施し、健康意識の向上を図ります。	健康づくり推進課(健診推進係)	ア 市広報紙「サクラライフ」、FMさくだいら、HPIにより、特定健診、特定保健指導、がん検診等の周知 イ 電話勧奨、はがき、回覧での受診勧奨 ウ イベントでのPR活動、各種団体への広報を実施し、受診率の向上を図る	—	—	—

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
女性の健康の支援		こころの相談窓口を充実し、こころの健康に関する啓発事業を行います。また、研修等により、相談担当職員の資質の向上を図ります。	健康づくり推進課(健康増進係)	ア 心といのちの支援相談員設置(週5日)相談専用直通電話(フリーダイヤル) イ こころの健康づくり講座 ウ 自殺予防ゲートキーパー研修 エ 心といのちの総合相談会 オ 中学生向け自殺予防事業(パンフレット配布+ミニ講話)	—	—	—
	(33)妊娠・出産等に関する意識づくりと健康支援	妊娠や出産のための身体的な特性に関する健康を保障し、子どもを産むか、いつ何人産むかを自らが選択できる権利の尊重と、責任を持つことの重要性の啓発、ライフステージ全般にわたる心身の健康づくりの推進と相談体制の充実を図ります。	健康づくり推進課(健康増進係)	ア 思春期赤ちゃん抱っこ体験の実施(市内中学校2校で実施予定) イ 思春期～青少年に向けた「ライフデザイン講話」開催	思春期～青少年に向けた「ライフデザイン講話」開催	3回	3回
		小・中学校の授業において、思春期における心と体の健やかな成長を促すため、性の正しい知識の啓発、異性を思いやる気持ちの大切さや、母性の重要性も含め性の尊重を啓発する教育をします。	学校教育課(学務係)	ア 関係団体等から送付された啓発資料等の配布 イ 各学校運営の中で、保健指導として、保健室を中心に担任、保護者と連携をする中で、スクールカウンセラーに繋ぐ等の展開を図るとともに、教育委員会内にコスモス相談室を設置し多様な相談に対応するなど、子どもの相談体制の充実を図る ウ 学校で、体育・保健体育等の授業等を通じ、健全な心身の発育に資する教育	—	—	—
		安心安全な出産に向け、「パパママ教室」や相談事業等の充実を図ります。	健康づくり推進課(健康増進係)(口腔歯科保健係)	ア 母と子のすこやか相談室 イ 妊婦一般健康診査受診票交付 ウ パパママ教室開催 エ 妊婦さんの歯の教室	—	—	—
		エイズは、健康に甚大な影響を及ぼすものであり、市においても国、県の撲滅運動に沿って、エイズ予防の広報などによる啓発活動に努めます。	健康づくり推進課(保健予防係)	ア 広報への掲載、HP、行政無線、有線放送により市民へ周知し、正しい知識の普及啓発 イ 成人式において、エイズ予防啓発に係るパンフレットを配布	—	—	—
		生涯にわたる身体と心の健康づくりの基盤となる乳幼児期の生活リズムや食生活の大切さについて、啓発と相談機能の充実を図ります。	健康づくり推進課(健康増進係)	離乳食教室の開催	—	—	—

平成29年度 第3次男女共同参画プラン関連事業計画

施策の方向	主な施策	具体的施策内容	担当課(係)	平成29年度事業計画	指標名	目標値(H33年度)	現状値(H28年度)
10 男女間のあらゆる暴力の根絶と相談機能の充実	(34)男女共同参画の視点による人権の尊重と暴力をなくすための環境づくり	市職員を対象に、個人としての人権を尊重し、性別による差別的扱いや差別意識の解消と、各種ハラスメントやDVなどあらゆる男女間の暴力根絶の意識啓発に取り組みます。	総務課(人事係)	研修会企画、検討、開催	—	—	—
		個人としての人権を尊重し、性別による差別的扱いを受けないこと、個人としての能力を発揮する機会が確保されることを基本として、学校、地域、職場等における人権啓発を推進します。	人権同和課(人権教育男女共生係)	人権教育の推進と合わせて啓発	DVなどの身近な暴力は、どんな場合でも人権侵害だと思える市民の割合	100%	87% (平成28年度市民フォーラム調査)
		子どもたちが、性の被害者にも加害者にもならないよう、学習機会があるごとに啓発資料や情報提供を行います。	学校教育課(学務係)	関係団体等から送付された啓発資料等について学校を通じ情報提供を行う	—	—	—
	(35)男女間のあらゆる暴力の根絶	各種ハラスメント、女性に対する性暴力、配偶者暴力など、あらゆる暴力を未然に防ぐための啓発の推進と、相談窓口の周知を図ります。	人権同和課(人権教育男女共生係)	リーフレット等での啓発と相談窓口の周知	—	—	—
	(36)DVなど暴力に対する相談機能と支援体制の充実	配偶者暴力による被害者の相談窓口の周知と、相談に対応するための体制及び自立に向けた支援体制の強化を図ります。	福祉課(地域福祉係)	ア 市ホームページ及び広報佐久による相談窓口の啓発 イ 女性相談員による配偶者暴力に係る相談支援 ウ 佐久地域児童虐待・DV防止ネットワーク会議を通じた支援体制の充実 エ 佐久市配偶者等による暴力被害者支援ネットワーク会議による支援体制の強化	DV被害にあったとき、市に相談窓口があることを知っている市民の割合	85%	82% (平成28年度市民フォーラム調査)
				各種ハラスメントや、性被害者とその家族の人権を守るため、関係機関等と連携を図ります。	人権同和課(人権同和係)	各隣保館の人権相談や人権擁護委員による人権相談所など、各専門機関と連携	—